

新型コロナウイルス感染症対策 ガイドライン

保護者さまへのお願い

新型コロナウイルス感染症の感染防止と感染拡大防止のため、保護者さまには以下についてご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。

- ① 寺子屋への参加前に、お子さまの体調のご確認をお願いいたします。
 - ・体温が37.5度以上 または 平熱よりも1度以上高い
 - ・咳や鼻水の症状があるなど体調が悪い場合には、寺子屋への参加をお控えいただくようご協力をお願いいたします。
- ② マスクの着用をお願いいたします。
- ③ 万が一、寺子屋の最中に体調が悪くなった場合、スタッフから連絡がありますので、お子さまが参加している間は連絡が取れるようお願いいたします。
- ④ 寺子屋の後にお子さまの体調が悪くなった場合、当団体の学生スタッフまたは社会人スタッフの関口(連絡先：090-4113-1989)までご連絡をお願いいたします。
- ⑤ 当団体は新型コロナウイルス感染症対策に努めますが、万が一 感染が発生した場合には責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。

新型コロナウイルス感染症への当団体の対応

新型コロナウイルス感染症の感染防止と感染拡大防止への対応として、当団体のスタッフは以下を徹底します。

▽日常生活

日常生活において、以下に注意します。

- ・会話をする際は、可能な限り真正面を避ける。
- ・会話をする際や人との距離が十分に取れない際は、不織布マスクを着用する。
ただし、夏場は熱中症に十分注意する。
- ・こまめに手洗いと手指消毒をする。
- ・”3密”(密集、密接、密閉)を避ける。

▽発熱や咳などの症状が出た場合

- ・体温が37.5度以上 または 平熱よりも1度以上高い場合や咳などの症状が出た場合は、発症後から5日間経過するまで、寺子屋への参加を控えます。
- ・上述した症状が4日以上続く場合は、受診・相談センターに連絡し、結果を把握するようにします。解熱後も、寺子屋への参加の判断は、医師の指示に従います。

▽寺子屋の開始前

- ・来る前に必ず体温を測り、体温が37.5度以上 または 平熱よりも1度以上高い場合や咳などの症状がある場合は、寺子屋への参加を控えます。
- ・開始前に5分間の換気を行います。
- ・寺子屋に来たら、スタッフと子どもたちに、手洗いと手指消毒を徹底します。

▽寺子屋の最中

- ・会話の際は、不織布マスクを着用します。
- ・可能な限り常時換気、少なくとも1時間に1回5分間の換気を行います。
- ・子どもたちやスタッフ同士の無意味な接触や至近距離を避けます。

▽寺子屋の終了後

- ・終了後3日以内に、体温が37.5度以上 または 平熱よりも1度以上高い状態や咳などの症状が出た場合、その旨を保護者さまへご連絡いたします。